

吾妻山は、東西方向に並ぶ西吾妻連峰、南北方向に並ぶ東吾妻連峰の総称で、標高2,000m級の山々が連なる雄大な連峰であり、原生状態の自然が広がっています。林野庁では、吾妻山を「吾妻山周辺森林生態系保護地域」に設定しています。また、森林法に基づく「保安林」、自然公園法に基づく「磐梯朝日国立公園」にも指定されています。このため、高山植物の採取、立木竹の伐採及び損傷、土地の形状変更、登山道以外への踏み込み、ゴミ捨て等は禁止されています。



アザミ

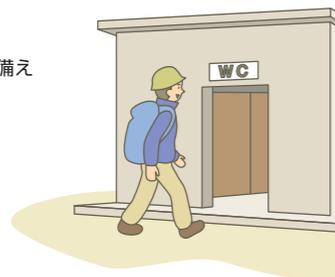
エンジュ

アオノツガザクラ

かけがえのない自然。大切な森林をみんなで守り育てましょう。

4 トイレは適切に

トイレは入山前に済ませ、万が一に備えて携帯用トイレを持参しましょう。



火の扱い
注意!



5 たき火は止めましょう

山火事の原因になります。

6 ペットの持ち込みは止めましょう

貴重な生態系に悪影響を及ぼす恐れがあります。



7 幕営は原則禁止です

テント等の設営は指定されたところで行いましょう。



指定された
場所です!

登山の心得



十分な装備

山の天気は急変するため、常に十分な装備を心掛けましょう。

登山計画はしっかりと

地図や山岳雑誌などで十分な情報収集をしましょう。

自分の体力、技術に見合った時間配分をしましょう。

登山者カードや登山計画書を必ず提出しましょう。

自己管理・自己責任

登山は常に危険と背中合わせです。登山計画や安全対策は人任せにせず、自分の責任で行動しましょう。

天候や体調の変化を見極め、早めの判断が大切です。状況によっては、登山を断念したり、引き返す勇氣も必要です。



置賜森林管理署

〒999-1352

山形県西置賜郡小国町大字岩井沢581-45

TEL 0238-62-2246 FAX 0238-62-3553

<http://www.okitama-kokuyurin.jp/>

保全・利用ガイド

吾妻山周辺森林生態系保護地域

circumference of mt. azuma
Visitor's Guide



コイワカガミ

ハクサンシキヤクナゲ

ベニバナイチゴ



いろは沼

吾妻連峰入山マナー

1 決められた道を歩きましょう

決められたルートでも危険箇所が多くあります。安易な気持ちでの入山はしないでください。



2 動植物を大切に

吾妻連峰の自然はみんなのもので、植物を採ったり踏み荒らさないでください。

ポイ捨て
絶対ダメ!



3 ゴミを持ち帰りましょう

野生生物に悪影響を及ぼす恐れなどがあるので、ゴミは絶対に捨てないでください。必ず持ち帰りましょう。